

2025年 3月 3日

RKK熊本放送 経済産業省「DX認定制度」にて認定事業者に 視聴者エンゲージメントと業務効率化で持続的成長へ

株式会社 熊本放送(代表取締役社長:坂口洋一郎)は、経済産業省が定める「DX(デジタルトランスフォーメーション)認定制度」において、3月1日付で認定事業者として認定されました。放送局としては全国で4例目となります。

RKK熊本放送は、視聴者のニーズに応えるため、デジタル技術を活用した番組制作や業務効率化などを進めてきました。具体的には、社内業務フローの見直しや、デジタル化による業務効率の向上など、多岐にわたる施策を実施しています。今回の認定を契機に、RKK熊本放送は以下の取り組みをさらに推進します。

- **業務効率化と生産性の向上:** デジタル技術を積極的に導入し、業務の効率化と社員の生産性向上を図ります。
- **エンゲージメントの強化:** ラジオやテレビだけでなく、アプリやSNSを通じてファンとの接点を拡充し、双方向のコミュニケーションを強化します。
- **デジタルコンテンツや事業の開発:** 地域の特性を生かしたデジタルコンテンツや事業を開発し、新たな収益モデルの確立を目指します。

代表取締役社長 坂口洋一郎「当社のDX推進はあくまで手段。『正しい情報で人々に安心を。楽しさと感動で熊本を明るく。』というパーパスのもと、地域社会への貢献と持続可能な成長、そして変化を恐れず新しい挑戦を続け、今後も視聴者や地域の皆様に愛される放送局を目指してまいります。」

※DX認定とは…経済産業省が定める制度で、企業がデジタル技術を活用して事業変革に取り組む準備が整っているかを評価・認定するものです。経営ビジョンや戦略に基づいた持続可能な成長と競争力強化が求められます。



※公式ロゴ

■本内容に関するお問い合わせ
株式会社 熊本放送 経営推進局 DX推進部
dx@rkk.jp